

18年目の「聞き書き甲子園」がスタートしました！



研修会終了後の集合写真

今年で18年目となる「聞き書き甲子園」に参加する80名の高校生の募集が行われ、今年も「聞き書き甲子園」がスタートを切りました。

「聞き書き」とは、話し相手の言葉を一字一句全て書き起こし、相手の話した言葉だけを一つの文章にまとめる手法です。

日本人は古くから、森や川、海の自然を守り、育て、その恵みを得ながら、生き続けてきました。そして、そこには人々の優れた知恵や技があり、同時にその営みが自然の豊かさを育んできました。しかし、農山漁村における過疎化が進み、暮らしに必要なものを森や海、川から得るための知恵や技が失われつつあります。

「聞き書き甲子園」は、若者と熟年者との世代を超えたコミュニケーション、農山漁村地域の活性化、若者の健全な育成を図ることなどを目的としています。全国の高校生が森や海、川とともに生きる知恵や技を持つ名人を訪ね、一対一で「聞き書き」し、その成果を発表する活動として、平成14年に第1回「聞き書き甲子園」が開催されました。

「聞き書き甲子園」の実施に当たっては、名人の技や伝統・文化の基盤である「地域」

にスポットを当て、「聞き書き甲子園」に御協力いただける市町村（地域）を公募し、市町村が推薦する名人を高校生が訪ねる形をとっており、第18回「聞き書き甲子園」では、全国12地域17市町村より80名の「名人」が選ばれました。

「地域」にスポットを当てることで、「聞き書き甲子園」を通じて、自然と向き合う仕事の大切さや特色ある生活文化の豊かさをさらに広め、あわせて未来を担う次世代の育成や、市町村においては、自然の中で長年にわたり育まれてきた「なりわい」や「生活文化」を幅広い世代が再認識するきっかけとなり、地域のあり方を住民自らで考える機会となること期待されます。

一方、令和2年度に開催する次回の「聞き書き甲子園」に向け、御協力いただける市町村（地域）を募集しています。「聞き書き甲子園」ホームページ（<https://www.kikigaki.net>）をご覧ください。



「名人」への取材の様子



新潟県糸魚川市、そま師



沖縄県石垣市、家具・建具職人



奈良県吉野郡黒滝村、そま師

第18回「聞き書き甲子園」スケジュール・協力市町村一覧



「聞き書き」について、もっと知るには？

● 映画「森聞き」

「聞き書き甲子園」に参加した4人の高校生と名人のドキュメンタリー映画です。上映を希望する方には、有料で貸し出しています。



● 聞き書き電子図書館 (<http://lib.ruralnet.or.jp/mori/>)

過去の作品と名人のプロフィールを検索し、閲覧することができます。作品の全文をご覧いただくには、会員登録が必要です。



詳細については、聞き書き甲子園実行委員会事務局（NPO 法人共存の森ネットワーク内）までお問い合わせください。

TEL：03-6432-6580 E-mail：contact@kikigaki.net



フォーラム後に実施される参加高校生同士の振り返りワークショップの様子



優秀作品賞授与の様子



フォーラムの様子